2000. 10. 1

熊公民館だより

刈谷市熊市民館内
刈谷市熊公民館　広報

第25号

刈谷市八幡町7－75
連絡先　TEL24－6588

熊地区敬老会開催される

9月10日(日)熊市民館において平成12年度の敬老会が開催されました。会員200名強の参加と多数の来賓を迎えて式典を終えることが出来ました。式典終了後、地元の方々による余興が行われ、会場が一段と盛り上がりました。

敬老会お祝いのことば

熊公民館長　原田　旻

本日は私たちの人生の先輩である皆様方のご長寿をお祝いしてささやかではございますが敬老会を開催させて頂くことになりました。長い間、社会の為に尽くしてこられた皆様方にたいする私どもの感謝の気持ちを多少ともおくみいただければと思います。

はじめにお忙しいところをこの会にご臨席いただきましたご来賓の皆様方に心よりお礼を申し上げます。そして又敬老祝い金やお祝いの品をいただきました刈谷市当局や、社会福祉協議会様にこの場をお借りして厚くお礼を申し上げたいと思います。

ご承知のように現在の日本は平均寿命が80歳を越えました。まさしく世界一の長寿国になりました。　今日ここにお集まりの皆様方の血色よく、お元気な様子を拝見しておりますとこれからは人生90年とも、あるいは100年とも言われるのではないか、とさえ思われるほどでございます。とは言いましても、健康であり自分なりの生き甲斐を持ち、そして自立して生きることが出来てはじめて長寿であることの意味があるわけです。現在の日本は高齢化社会を迎えて介護保険とか高齢者が高齢者を介護する老人介護問題など今まで経験したことのない問題と向き合うこととなりました。そればかりか急激な科学技術の進歩と情報技術の革新によって私たちの生活環境は驚くほど変わりつつあります。そして今までとは違った新しいものの見方、多様な価値観を求められています。そのことに私達の多くはまだ戸惑い適応できていないと思います。そして誰もがいわゆるストレスを多かれ少なかれ、抱えながら生きているように思います。青少年が引き起こす様々な事件、いじめ、学級崩壊、家庭内暴力、親による児童虐待等、昔では考えられなかったような様々な問題が相次いで起きています。今私達日本人は溢れるものの豊かさと便利さの中にありながら心は落ち着きを失い揺れ動き迷っているように思われます。ものの豊かさ、便利さ、スピードの追求と引き換えに昔の日本人が当たり前のものとして心に持っていた何かある貴重なるものを私達は失いかけていると思うのです。

私はだからこそ古きよき日本を知っていられる皆様方に長年の豊かな経験と知識をもって私達迷える後輩をご指導していただきたいと思うのです。我々の先人が伝えてきたよきもの、本来まだ我々日本人の心にあるはずのものを私達にきずかせ思い出させていただきたいのです。皆様方にこそ日本の歴史と文化の伝統の優れた誇るべき一面を勇気をもって語って欲しいと思うのです。それが出来るのは古きよき日本を知る皆様方だけだと思うからです。

最後に皆様方の益々の健康とご長寿を心よりお祈りいたしまして主催者側の代表としての挨拶に代えさせていただきます。

ご来賓の方々より頂いたお祝いのことば

刈谷市長　榎並邦夫様　　**代理　経済環境部長　野島禎二様**

本日、このように盛大な敬老会が開催され、皆様方の元気なお姿を拝見し、心からお喜び申し上げます。皆様方は、長年にわたり社会の進展に寄与され、今日の郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになられました。ここにあらためて敬意を表するとともに、ご長寿をお祝い申し上げる次第であります。

さて、本年は西暦二千年という新たな千年紀の始まりであるとともに、刈谷市にとりましても市制施行五十周年の記念すべき年であります。昭和二十五年に誕生した刈谷市も、当初は三万人余りだった人口が、現在では十三万人を超えるにいたりました。中でも高齢者人口の伸びは著しく、刈谷市民の十人に一人は高齢者という状況になっております。この傾向は現在も緩やかに進行しており、来るべき二十一世紀は超高齢化社会の時代が訪れると言えるでしょう。

このような状況の中、本市にとりましても、この大きな節目の年であります本年をお祝いするため「いいまち刈谷～街と緑とそしてあなたと～」をテーマに様々な記念行事を開催いたしますとともに、これまでの五十年を振り返り、その礎をもととしてさらなる発展を遂げる転換期としてとらえ「安心、快適で活力、魅力ある刈谷市」を目指しさらなる努力をして参る所存にございます。

特に、平成十三年度につきましては、野田地区に高齢者生きがい広場を含めた生涯学習施設のオープンを予定しており、現在ご利用頂いております高齢者福祉センターひまわり、一つ木福祉センターともども、生きがい活動の拠点として皆様方のより一層のご利用を願う次第であります。

皆様方におかれましては、これまで培ってこられた豊かな経験と知識を若い世代に還元していただきまして、いつまでも社会を支える主役の一人として活躍されるべく、健康に十分留意され、ますますのご長寿をご祈念申し上げますとともに、この敬老会を主催されました地元関係各位に対し心より感謝を申し上げまして、本日のお祝いのことばといたします。

刈谷市社会福祉協議会会長　野村重彦様　　**代理　監事　磯村　慧様**

本日、皆様の長寿を祝う、敬老会が盛大に開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

ここにお集まりの皆様方の血色の良いお元気なお顔を拝見いたしまして、何よりと心からお喜び申し上げます。また長年にわたり、社会の進展に尽くされた皆様のご苦労に対し、感謝申し上げます。

私ども刈谷市社会福祉協議会では昭和五十七年度から刈谷市長寿者番付を発行しており、本年の番付に載っておられる最高齢者は、102 歳の方でございます。また、満 72 歳以上の方は 8,295 人おみえになりその内 90 歳以上の方は 429 人おみえになります。

この番付に載っている方も、ここにおみえになるかと思いますが、いつまでもご健康で、来年もまたこの敬老会で元気なお顔を拝見出来ることを楽しみにしています。

刈谷市社会福祉協議会におきましては、今後も皆様方のご理解ご協力のもとに『誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり』を目標として、各種事業を推進してまいりたいと思います。

本日、ここにご出席の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。

刈谷市議会議員　清水幸夫様　からもお祝いのことばが贈られました。

刈谷市長代理　野島様

社会福祉協議会長代理　磯村様

市議会議員　清水様

いつまでも　お元気で

熊地区にお住まいの高齢者の現況

宝町２丁目

森野邊　かき様　95歳

ＪＲの線路沿いの清楚な住宅地にある森野邊さんのお宅に伺いました。かきさんは、熊地区長になられた森野邊さんのお母さんです。お年は満95歳、明治38年3月8日生まれで家の中を杖を使ってご自分で歩かれるそうです。食べ物は好き嫌いなく何を食べてもおいしとの事でした。　週に2回、一つ木のハビリスに通っているそうです。　ソファーに座って頂いてお話を伺いましたが非常に元気な様子で何でもハキハキと受け答えをされる様はとても95歳には見受けられないなあと思いました。　いくつになっても元気でありさえすれば長生きも捨てたものではないなとの印象を強くしました。

八幡町６丁目

石田　政尾様　93歳

静かなたたずまいをみせる石田政尾さんのお宅にお邪魔しました。　お年は満93歳明治40年2月19日が誕生日とのお話でした。

身体の調子はすこぶる順調で暑い内はあまり外には出られなくて、涼しくなったら外に車椅子で出ますと、おっしゃっていました。食べ物は肉以外は何でも、ご飯も少し柔かくした程度のものをおいしくいただいているとの事。お伺いした日は結構涼しさが感じられる日でしたので「今日あたり散歩に出ようか」とお手伝いさんと話していたところだと、ほんとにお年を感じさせない物静かで気品さえも感じさせられた。いつまでもお元気でと辞させていただきました。

9月5日（火）にお二方を訪問しました　　文化部長　大島　良文

地元の方々による余興の数々

余興　司会
神谷智子さん

大正琴……**琴星会の皆さん**
〔熊市民館会議室にて、隔週水曜日に練習〕

箏　曲……**市川会の皆さん**

地元の方々による余興

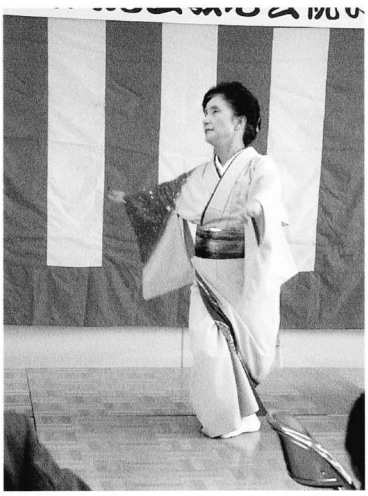
吟と舞　　**北辰神明流修箔会**

熊詩吟部の皆さん

〔熊市民館会議室にて、毎週火曜日に練習〕

熊民踊愛好会の皆さん

〔熊市民館集会室にて、毎週金曜日に練習〕



☆☆☆市民館利用の**グループ拝見**☆☆☆

木曜会

私達「木曜会」は、平成6年11月に当熊地区在住の同好者が主体となり発足、毎週木曜日を練習日とし、ボールルームダンスを楽しみながら、会員の健康維持と親睦を目的に活動しています。なお毎週水曜日も「八幡会」として練習しています。

申し込みは伊藤和清まで　☎　２１－７６４３

これからの主な行事

10月8日……熊野神社**秋の祭礼**

11月25･26日……**文化展**

振るってご参加ください